

2019年12月5日 第304号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動 官邸前大行動に 1000 人

権力の私物化許さない！ 安倍首相は説明責任を果たせ！ 安倍政権を終わらせよう！

総がかり行動実行委員会は12月4日夜、「権力私物化やめろ！腐敗政治に怒りを！安倍政治を終わらせよう！12・4官邸前大行動」を行い1000人が参加し、怒りのコールをあげました。説明にならない答弁を繰り返す安倍首相。市民と立憲野党の共闘で追及し、逃げ切りを許してはいけません。各地で追及の声をあげていきましょう。

主催者あいさつを総がかり行動実行委員会共同代表・高田健さんが行いました。はじめにアフガニスタンで人道支援を行ってきた医師の中村哲さんが銃撃され死亡したことについて触れ、哀悼の意を表明しました。桜を見る会について「安倍首相は逃げ切れる、正月が過ぎたら忘れると思っているのだから許さない。私たちはあきらめない。安倍政権を倒すまでたたかおう」と呼びかけました。



市民連合・広渡清吾東京大学名誉教授が発言。「桜を見る会」という政府の行事を安倍首相・自民党は私物化している。政府の行事であるならルールがあり予算の枠がある。誰を招待してもいいわけではない。役人は実行したことを証明する資料を残しておくはずだが、証拠を隠す。これは犯罪ではないか。来年は中止になったが、だれも責任を取らない。こういう政府では議会制民主主義が成り立たない。国民を愚弄するものだ」と指摘し、「市民と野党による連合政権を示し、安倍政権をもう終わりにさせよう」と訴えました。

戦争をさせない1000人委員会・勝島一博さんが行動提起。12月6日のコスタリカの弁護士の講演会、12月19日行動、1月21日のウィメンズアクションと、決まっている日程を報告し、「日程は決まっていないが、来年の通常国会開会日行動、中東への自衛隊派兵閣議決定前日の官邸前行動を提起する予定だ」と話し、参加を呼びかけました。

この行動には、社民党・吉田忠智参院議員、日本共産党・宮本徹衆院議員、沖縄の風・伊波洋一参院議員、立憲民主党・杉尾秀哉参院議員が駆けつけ、国会報告を行いました。

総がかり行動ウィメンズアクション@有楽町イトシア前

安倍9条改憲 NO! 9条守って平和な未来を

総がかり行動実行委員会は12月3日夜、有楽町イトシア前で、「安倍9条改憲NO!ウィメンズアクション」を行い65人が参加。安倍9条改憲反対、「桜を見る会」での権力の私物化問題などにつ

いて訴え、3000万人署名への協力を呼びかけ、55人の方から協力いただきました。日本共産党・本村伸子衆院議員が参加し、訴えました。



憲法共同センターからは、全労連・長尾ゆり副議長、新婦人・長谷川あまり事務局次長が発言しました。長尾さんは「安倍首相はウソにウソを重ねている。このままでは、日本が壊されてしまう。1日も早く辞めてほしい。安倍首相は、モリカケ問題では、証拠を隠滅し、証拠はないと逃げてきた。桜を見る会の問題では逃げを許してはいけません。責任を明らかにさせよう」と強調。安倍改憲について「欠陥機であるオ

スプレイやF35を私たちの税金で爆買い。反対の声を上げていかないとはいけません。ウソつきの安倍首相に大事な憲法を変えさせてはいけません」と訴えました。

長谷川さんは、台風被害が甚大であり、復旧が進んでいない状況について述べ、その一方で税金が使われている桜を見る会など政治が私物化されている問題を批判しました。

当面の日程

・憲法共同センター「9の日」宣伝

12月9日(月)12～13時 新宿駅西口

*「桜を見る会」問題でのシール投票も行います。全労連は単産からの参加を呼びかけています。

・総がかり行動実行委員会 コスタリカのロベルト・サモラ弁護士の講演会

12月6日(金) 18時30分～ 北とぴあ6階 ドームホール

http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2019/10/191206_chirashi.pdf

・総がかり行動実行委員会 3000万人署名宣伝

12月12日(木) 18時30分～ 新宿駅西口

・総がかり行動実行委員会 19日行動

12月19日(木) 18時30分～ 国会議員会館前